

研究委託校・実践校の紹介

公開研究会

11/10

(金)

白老町立白老小学校

一人一人の学びをつなぎ、
個別最適な学びを目指した授業づくり

～「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善を通して～



2年算数科

「100をこえる数」

10を単位として簡単な計算
のしかたを交流しているところ



4年言語学級国語科

「一つの花」

タブレットを活用して、漢字
の書き順を確認しているところ

本校では、「一人一人の
学びをつなぎ、個別最適な
学びを目指した授業づくり
」という主題で、国語科、
算数科、自立活動を中心に

授業改善を行っています。

昨年度まで主体的・対話的で深い
学びの視点を重視した指導と、ICTの
活用に取り組みました。その成果と課
題を生かし、今年度は見通しのもと
方や学び合いの形態・視点などの工夫、
単元の指導計画作成の実技講習会な
ど、児童が主体となった授業づくりが
できるよう、研修を深めています。

公開研究会

11/10

(金)

安平町立追分中学校

主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善

～探求心を育み、言語活動を通して
互いに学びを深める授業づくり～



1年国語科

「大人になれなかった弟たちに」
授業の振り返りをGoogleド
キュメントに記入しているところ



2年

「宿泊研修の専門学校体験」
メモや写真を撮るためにタ
ブレットを活用しているところ

本校の研究主題である
「主体的・対話的で深い学
びの実現に向けた授業改
善～探求心を育み、言語
活動を通して、互いの学
び

を深める授業づくり～」である3年次
の今年度は、子どもたちが探求して
いる場面を教師が見取る力をつける
ために、全教科で研究授業を行います。
また、生徒が学びを深めるために
タブレットを有効に活用できるよう、
月に一度の校内研修では若い先生方
からICTを教わり、楽しみながら研鑽
を積んでいます。



公開研究会

11/17

(金)

登別市立富岸小学校

読みの力を身に付け、豊かに表現する子の育成

～「言葉による見方・考え方」を働かせる
言語活動の充実を通して～

富岸小学校では、「読みの力を身に付け、豊かに表現する子の育成」という主題で研修を行っています。

具体的には以下2点です。

- ① 読みの力を身に付けるために、学年ごとに重点項目を決め、ミニ作文や辞書の使用、語彙を増やすミニゲーム等に取り組む。
- ② 自分の考えを豊かに表現するために、授業の中で交流の機会を設定する。交流の仕方や発問など、交流を深める手立てを取り入れる。

また、これらを支える土台としてICTの効果的な活用にも取り組んでいます。



6年国語

語彙を増やすゲームをしているところ



6年総合

「もっと知りたい北海道」

修学旅行の行きたい所を
Chromebookで交流しているところ

公開研究会

11/17

(金)

伊達市立東小学校

個別最適な学びと協働的な学びの実現を目指して

～「チャレンジ・コミュニケーション・主体的」
3つのキーワードを通じて～

東小学校においては、個別最適な学びと協働的な学びを促進するために、3つの重要なキーワードを基に研修を実施しています。

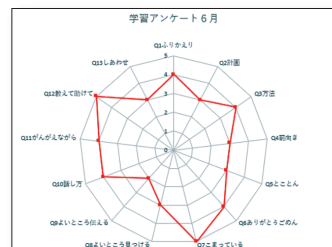
身に付けたい力を具体化した後、チーム単位でどのような形でこれらの能力を育むかについて研修を行い、授業力の向上に向けた具体的な方策を共有しています。

月に一度、実施される学習アンケートの結果を基に、継続的な実践検証と改善活動を進めています。



校内研修

身に付けたい力を具体化する研修をしているところ



校内研修

学習アンケートを拠り所として授業改善サイクル

公開研究会

11/22

(水)

むかわ町立穂別中学校

自己調整し学び続ける生徒の育成
～指導と評価の一体化×ICTの活用～



本校では「自己調整し学び続ける生徒の育成～指導と評価の一体化×ICTの活用～」と研究主題を設定し、全教員が公開授業を行っています。

今年度は、全ての教科において振り返りシートを活用し、「見通し」と「振り返り」を重視した「個別最適な学び」を取り入れた授業を目指して研究を進めています。

また、ICT活用研修を継続的に行い、ICTの効果的な活用と「個別最適な学び」の関連付けを意識しながら、日常の授業実践に生かしています。

3年社会

「現代社会と私たち」

生徒が撮影してきた町の「現代社会」の特徴を全体で交流しているところ



3年社会

「現代社会と私たち」

Teams上でパワーポイントを共同編集し、意見をまとめているところ

公開研究会

11/24

(金)

豊浦町立礼文華小学校

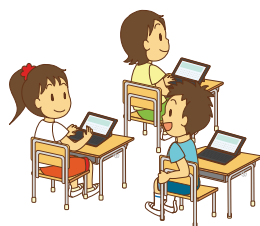
目標に向かって努力し、学び進める子どもの育成
～「主体的な学び」を実現する
算数の授業づくりを通して～



本校では、「目標に向かって努力し、学び進める子どもの育成」を目指すために、主体的な学びを実現する算数の授業づくりに取り組んでいます。

4年計画の最終年ということで、今までの3年間で積み上げてきた学習基盤づくりをもとに、「課題解決への見通しをもたせる工夫」、「自力解決を

促す学習環境づくり」、
「ICTの効果的な活用」の
3点に力を入れて授業改善を進めているところです。



1年算数科

「たしざん」

数式の意味を実物と対比させながら学習しているところ



3年算数科

「時こくと時間」

複式授業で担任が離れている間にリーダー学習をしているところ

夏季研修講座を 開催しました

7月28日(金)、本研究所による夏季研修講座を開催しました。

今年度は、オホーツク管内でICTを先進的に取り入れて授業実践をされている北見市立三輪小学校教諭の 塩谷直大 先生をお招きして、「個別最適な学びと協働的な学びを効果的にするICT・端末の活用」と題し、お話しいただきました。

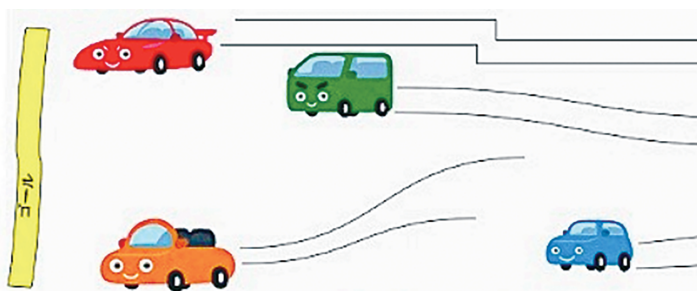
講座内容の一部についてご紹介します。

個別最適な学びと協働的な学びを効果的にする ICT・端末の活用までの10ステップ

- 1 端末とID、パスワードの基本的な取扱いを知る
- 2 カメラアプリの使い方
- 3 画面操作（指操作）できるアプリを使う
- 4 共同編集ができる
- 5 文字・テキスト入力で交流できる
- 6 学級でネットモラルについて話し合い解決する
- 7 キーボード入力、キーボードでの操作
- 8 キーワードで検索
- 9 学級全員での共同編集、他者参照
- 10 使いたいツールを選択する。一人か、複数か選択できる



複線型の授業



子どもたち一人一人が自らハンドルを握り、自分で考え自分のペースでゴールを目指す

東北大学/東京学芸大学の堀田龍也先生の資料も用いながら、ICT・端末を活用することで教師主導の「単線型」の授業から、子どもたちが主体的に取り組む「複線型」の授業に転換していくための手立てをたくさん紹介していただきました。



胆振教育研究所では、先生方に役立つ研修を企画しています。次回の冬季研修講座では、1月9日(火)に、「基礎から学ぶLGBTQ」を予定しています。ぜひご参加ください。